

## 豊田市消防本部の管轄区域



### 豊田市消防本部

〒471-0879 豊田市長興寺5丁目17番地1  
TEL.0565-35-0119(代表) FAX.0565-35-9739 市民案内 TEL.0565-35-9750

#### ① 北消防署

〒470-0373 豊田市四郷町森前100番地 TEL.0565-43-0093

#### ② 藤岡小原分署

〒470-0411 豊田市木瀬町松本1525番地1 TEL.0565-76-5560

#### ③ 保見出張所

〒470-0352 豊田市篠原町黒坪11番地2 TEL.0565-43-1630

#### ④ 力石出張所

〒470-0318 豊田市力石町井ノ上81番地2 TEL.0565-42-1751

#### ⑤ 中消防署

〒471-0879 豊田市長興寺5丁目17番地1 TEL.0565-35-9720

#### ⑥ 東分署

〒471-0003 豊田市岩滝町高入36番地1 TEL.0565-87-0360

#### ⑦ 逢妻分署

〒471-0053 豊田市丸根町6丁目18番地2 TEL.0565-36-2450

#### ⑧ 松平出張所

〒444-2216 豊田市九久平町百々8番地7 TEL.0565-86-1190

#### ⑨ 南消防署

〒470-1216 豊田市和会町長田3番地1 TEL.0565-25-9008

#### ⑩ 西分署

〒471-0844 豊田市聖心町4丁目44番地5 TEL.0565-25-2570

#### ⑪ 末野原分署

〒470-1207 豊田市賀籠町新林127番地 TEL.0565-25-3070

#### ⑫ 高岡出張所

〒473-0921 豊田市高丘新町上平地135番地1 TEL.0565-51-6111

#### ⑬ 足助消防署

〒444-2407 豊田市桑田和町中貝戸6番地 TEL.0565-62-0119

#### ⑭ 旭出張所

〒444-2832 豊田市浅谷町下万場303番地2 TEL.0565-68-1119

#### ⑮ 稲武出張所

〒441-2513 豊田市稲武町宮ノヒラ8番地7 TEL.0565-82-3099

#### ⑯ 下山出張所

〒444-3242 豊田市大沼町大宮屋敷92番地1 TEL.0565-90-4119



# 消防救急デジタル無線システム 高機能消防指令システム



豊田市消防本部

# 豊田市民42万人の安全・安心な暮らしを守る無線・指令システム



## 豊田市消防本部 消防救急デジタル無線システム及び高機能消防指令システムの特長

### 安全性、信頼性の高いシステム

大規模災害時における事案の輻輳や万一の障害、停電時にも安定的な運用が確保できるように重要な装置を2重化し、セキュリティに配慮した安全性、信頼性の高いシステムを構築しました。

### 災害通報の多様化に対応したシステム

迅速かつ正確な情報把握による効果的な災害対応活動を行うために多様化する通報に対応したシステムを構築しました。

### 運用操作性の高いシステム

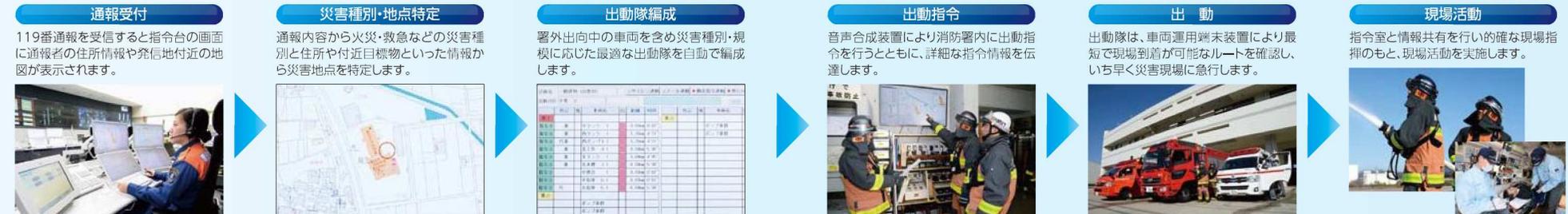
無線と指令システムを連携させ、また、シンプルな画面、機器構成とすることで、容易に操作ができるシステムを導入しました。

### 情報連携を図ったシステム

指令室と現場隊員の情報連携を高めることで、現場活動の強化を図りました。

# 正確な情報確認と迅速な指令により、的確な災害 対応を行います。

## 通報から現場活動までの一連の流れ



## 指令装置

119番通報の受付を行います。指令管制業務に関わる全ての有線、無線を取り扱うとともに自動出動指定装置、地図等検索装置等を連携して運用を行います。

### ○統合型位置情報通知システム

通報者が動揺し自分の居場所がわからないなど、正確な位置情報が得られない場合でも、本システムにより通報地点を素早く特定できます。



### ○複数目標物検索機能

通報者が自分の居場所がわからない場合、そこから見える複数の目標物をもとにエリアの絞り込みを行うことができます。



### ○音声認識機能

指令員が話した内容を音声認識で文字化し、画面に表示します。住所及び目標物を自動抽出し選択することで災害場所の特定が容易となります。



### ○手書きメモ送信機能

119番通報で受信した内容を画面にメモすることができ、その内容を出動隊車両へ送信することができます。



## 車両運用端末装置



指令情報や地図情報、道路障害・水利といった支援情報など各種情報の閲覧・検索ができます。また、署外活動中に指令を受けた場合でも、各種情報を確認し、ナビゲーション機能により災害現場に急行できます。



### 誤搬送対策機能

車両運用端末装置の病院一覧から収容依頼先を選択すると所持しているスマートフォンから収容依頼先病院へ電話が発信されます。その病院を搬送先に確定すると自動的に目的地が設定され車両運用端末装置に搬送先病院までの走行ルートを表示し案内を行います。

## 携帯型情報端末



災害現場や予防巡察等で必要な情報を入力や閲覧できるタブレット端末です。



### タイムライン機能

現場活動状況の最新情報を文章や画像で通信することにより、正確かつ迅速な情報共有が可能となります。



### 支援情報検索機能

予防巡察業務時に必要な防火対象物図面や届出情報といった支援情報を検索、閲覧、登録することができます。

# 複雑化・多様化する災害に安全・確実かつ迅速に対応する指令室

## 多言語コールセンター

### ○指令員の活用

外国人からの119番通報に指令員、コールセンターの三者間通話により、必要な情報が聴取できます(英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語に対応)。



### ○救急隊員の活用

救急搬送時における場面でも傷病者、救急隊員、コールセンターの三者間による通話が行え、傷病者の症状や持病、かかりつけ病院などを把握することで適切な救急搬送が図れます。



## 消防指揮本部

地震による多発火災や台風による水害発生時に被害状況を速やかに把握し、総合的な判断、指揮を行います。指令室と消防指揮本部が相互に最新の情報を常に共有することで、より効率的、効果的な対応が図れます。



## 大型表示盤

指令室の前面には60インチのディスプレイが16面設置されており、災害現場映像や市内地図、車両の動態状況といった指令管制業務を支援する情報を拡大・分割して表示でき、災害発生時における情報共有に活用します。

## 現場映像情報伝送装置

車載カメラや携帯型情報端末で撮影した現場のリアルタイムな映像・音声を指令室に送信します。指令室内における迅速な災害対策・指揮などに役立っています。



## 指令台モード変更(大規模災害モード)

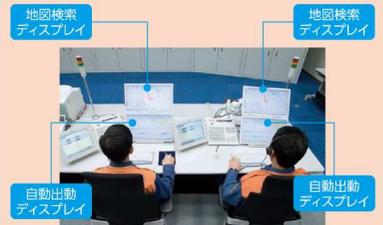
大規模災害時など通報が集中する状況下においては、モード切替により指令台を分割し、最大12席による運用を可能としています。

### 通常運用時



通常4画面(自動、地図、支援、メモ)のディスプレイを活用して、迅速かつ正確な指令管制業務を行います。

### 大規模災害時



大地震や台風など大規模災害により通報が多発した場合、4画面から2画面に分け運用を行います。

## 聴覚障がい者用ファクシミリ

聴覚障がいや音声言語機能障がいなどで音声通報が困難な方のためにFAXを利用して119番通報を受け付けて、指令台から直接返信することができます。



# 災害時の迅速・的確な消防活動を支える消防救急 デジタル無線ネットワーク

広大な豊田市をカバーするために8か所に無線基地局を設置し、消防本部と各基地局間をつなぐ光回線ネットワークを整備しています。大地震や台風、洪水といった大規模災害で、電話やインターネットなどの通信手段が寸断された状況でも、各基地局間は多重無線回線で、また、消防本部と蚕霊山基地局とは衛星回線で接続されており、ネットワークを2重化することで通信回線のバックアップを図り、確実につながる通信手段を確保しています。

- 凡例
- 多重無線回線
- 多重無線回線(ループ化)
- 衛星回線

## ■ 小型衛星地上局

大地震等の大規模災害時により、光専用線や多重無線回線が途絶した場合でも、衛星回線を介して無線通信の継続利用が行えます。消防本部と蚕霊山基地局間を結ぶことで通信を確保します。



## ■ 篠原基地局



## ■ 消防本部基地局



## ■ 松平基地局



## ■ 羽布基地局



## ■ 池田山基地局



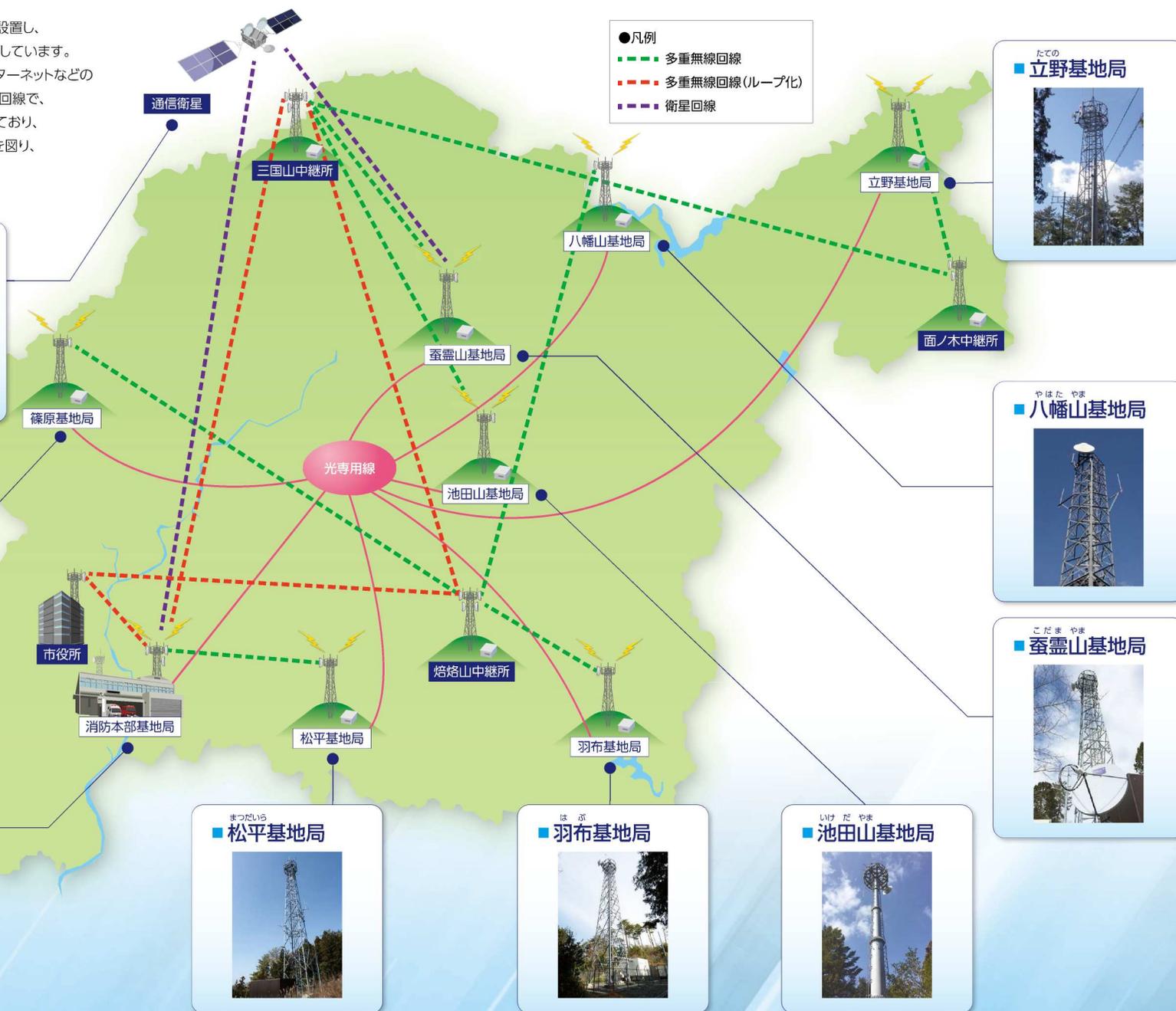
## ■ 八幡山基地局



## ■ 蚕霊山基地局



## ■ 立野基地局



# スムーズな現場活動とすばやい情報共有をサポートする消防救急デジタル無線

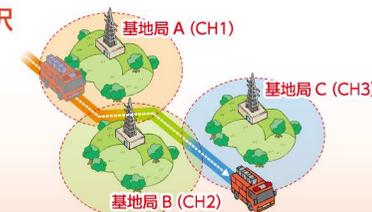
## 通信秘匿性の向上

消防救急無線のデジタル化により、消防無線を暗号化することで、第三者による傍受を防ぎ個人情報や重要な情報をより安全な環境で通信できるようになりました。



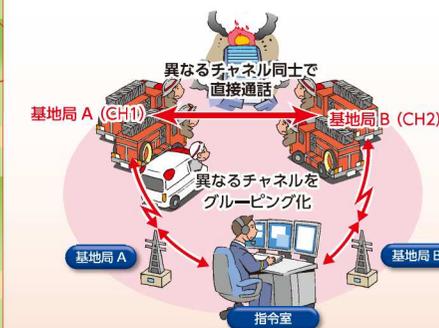
## 常に適正なチャンネルを選択

災害が特定地域で集中発生したり、傷病者搬送にあたり救急車が広範囲に移動したりするなど、複数の基地局エリアを通過する場合には、車両の位置情報を基に自動的に適正な基地局チャンネル切り替わります。



## より効率的な現場活動の実現

大規模災害などで出動部隊が駆け付ける場合に異なるチャンネル同士をグルーピングすることで部隊同士が直接通信を行うことができます。



## 卓上型固定移動局無線装置

署所に設置され指令室や各移動局との無線交信に使用します。



## 車載型移動局無線装置

消防車、救急車などの緊急車両に搭載され指令室や移動局同士の無線交信に使用します。



## 可搬型移動局無線装置

主に災害現場(現場指揮本部)で使用する可搬型の無線装置です。



## 携帯型移動局無線装置

消防隊員が主に災害現場で使用する無線機です。指令室や移動局との交信に使用します。

